

研究機関名：東北大学

受付番号：	2012-1-365
研究課題名	血漿アルドステロンおよび活性型レニン濃度の迅速酵素抗体測定法の開発
研究期間	西暦 2012年11月（倫理委員会承認後）～2015年12月
対象材料	<input type="checkbox"/> 病理材料（対象臓器名 _____） <input type="checkbox"/> 生検材料（対象臓器名 _____） <input checked="" type="checkbox"/> 血液材料 <input type="checkbox"/> 遊離細胞 <input type="checkbox"/> その他（ _____ ）
上記材料の採取期間	西暦 2010年12月～2012年10月
意義、目的	原発性アルドステロン症は、2次性高血圧症の最多を占めると考えられている頻度の高い高血圧症であり、適切な診断と治療により本症の完治や高血圧に伴う合併症の進行を予防することが大切です。その為には、血液中のアルドステロンや活性型レニン濃度を測定することが必要で、これらのホルモンや酵素の新規測定法を開発し、本症の診断や治療を迅速に実施出来るようにするため本研究を行います。
方法	既に、本学倫理委員会にて承認を得ている「副腎腫瘍に発現する特定因子 profile の検索と病態との関連」における同意の元、当院で保管されている血液検体を共同研究先である和光純薬工業（株）臨床検査薬研究所（兵庫県尼崎市高田町6-1）へ送付し、そこで、上記ホルモンの新規測定法の開発を行います。
問い合わせ・苦情等の窓口	東北大学病院 腎・高血圧・内分泌科 実施責任者 森本 玲 電話 022-717-7163 ファックス 022-717-7168